

3. 在宅で必要な機器および器材

(1)人工呼吸器

1. 小児の装着機器例

- ・ 人工呼吸器（滅菌蒸留水使用）
- ・ 在宅酸素
- ・ 吸引器
- ・ 経腸栄養剤（胃瘻）



2. 人工呼吸器(医療用ステンレスワゴンを台として使用)



3. 人工呼吸器

人工呼吸器の機種や呼吸器の設定によってバッテリー使用時間は異なりますが、内臓バッテリーは最長 4.5 時間、外部バッテリーと合わせると 20 時間駆動が可能です。



4. 人工呼吸器用の外部バッテリー



5. バッテリー内蔵の吸引器

- ・吸引器はバッテリー内蔵のものがお勧めです。
- ・専用コード使用により、乗用車のシガーソケットから電源を確保することが可能な機種もあります。



6. 排痰補助装置（排痰補助装置加算 1,800点）

陽圧から陰圧に瞬時にシフトすることで、肺からの高い呼気流速が生じるため、自然の咳を補強もしくは代用することが可能となり、気管支や肺に貯留した分泌物を除去するのを助けます。



7. 気道粘液除去装置

陽圧・陰圧の送気により咳嗽反射や気道内繊毛運動を代行することで、気道粘液の除去を助けます。



8. オーダー車椅子

1) 成人用

車椅子の座面の下に荷台があり、人工呼吸器や吸引器等を載せることができます。



2) 小児用

バギー型。成人同様、座面の下に荷台があります。



9.発電機：ガスボンベ使用タイプ。ガスボンベ2本で最大2.2時間の発電が可能です。



* 発電機は医療機器専用ではありませんので推奨はできません。
バッテリー内臓や外部バッテリー付機器が推奨されています。